桶川市排水設備工事申請の手引き

桶川市都市整備部下水道課

1.新設等申請について

【提出書類】

(1) 排水設備等新設等計画確認申請書(様式第 2 号)1 部

(令和 3 年 4 月 1 日より様式一部変更)

(2) 排水設備工事設計台帳.....原本 1 部、コピー1 部

(令和 3 年 12 月 1 日より様式一部変更)

【添付書類】

(1) 排水集水設備等維持管理体制表.....1 部(排水ヘッダー使用時に提出、カタログを添付)

【注意点】

①(2)排水設備工事設計台帳の平面図には、管径及びこう配(例：VUφ100、2/100)と、汚水桝の種類(90L、45Y、YS等)を記入してください。

②排水管は全て新設を原則としますが、浄化槽からの切替え等で申請者の都合により既存管を使用する場合は、(2)排水設備工事設計台帳に申請者・指定工事店の記名と押印をして、既存管の最低土被りと流速を測定してください。

③公共桝の大きさ等を変更する場合は、下水道の施工承認申請(16条申請)が必要です。

(例)公共桝をコンクリート桝(φ500)から塩ビ桝(φ200)に変更する場合は、16条申請を提出する。

2.完了時について

【提出書類】

(1)排水設備等完了届出書(様式第 5 号).....1 部

(2)排水設備工事設計台帳.....原本 1 部、コピー1 部

(完了届提出時に申請者、指定工事店の記名・押印をすること)

(3)公共下水道使用開始等届出書(様式第 14 号).....1 部

※(2)については、申請時の図面と竣工時の図面で異なる箇所を赤字で記入してください。

ただし、申請時と竣工時の設計台帳を分けて提出する場合は、その限りではありません。

3.注意事項

①外流しは浸透桝に接続してください。

(オーバーフロー分は雨水系統へ接続してください。)

②汚水管や汚水桝に雨水が侵入するなど、誤接続が無いように十分注意してください。

③エコキュート等の給湯器からの排水は、雨水系統へ接続してください。

- ④ディスポーザ排水処理システムは、(公社)日本下水道協会が定める認証マークが表示されているものを使用してください。
- ⑤申請箇所が 5,000 m²以上のときは、柵の深さや管のこう配を記載した縦断図を添付してください。
- ⑥排水設備工事設計台帳には、申請箇所の位置図を添付してください。
- ⑦排水管の土被りは 20cm 以上を確保するようにしてください。
(既設配管の場合は土被り 15cm 以上確保したものとします。)
- ⑧排水管の内径及びこう配については、次の表のとおりです。

排水人口 (単位：人)	排水管の内径 (単位：mm)	こう配
150 未満	100 以上	100分の2.0 以上
150 以上 300 未満	150 以上	100分の1.5 以上
300 以上 600 未満	200 以上	100分の1.3 以上
600 以上	250 以上	100分の1.0 以上

- ⑨トイレからの排水が流入する柵については、3cm 以上の落差を設けてください。
ただし、最上流の柵においてはその限りではありません。
- ⑩管内流速が 0.6m/s ~ 1.5m/s の範囲となるように施工してください。
- ⑪柵の間隔は、排水管の内径の 120 倍以内としてください。
(例：排水管内径 100mm→柵の最大間隔 12m)
- ⑫飲食店、工場等で油脂類を排出する箇所には、グリストラップ等の阻集器を設置して、排水管への油脂類の流入を防いでください。状況により除害施設や特定施設に該当するため、下水道課と協議するようお願いいたします。
- ⑬その他、下水道法や桶川市下水道条例等の法令を遵守して施工してください。

4.附則

この手引きは、平成 29 年 4 月 1 日から施行します。
この手引きは、令和 4 年 9 月 1 日から施工します。